

ボランティア活動等助成事業 一覧表 (平成19年度実績)

No	助成事業名称	助成対象及び条件	助成限度額	募集時期
1	静岡県社会福祉協議会 授産事業開発促進費助成	障害者の小規模授産所・作業所 必要な設備・機器(車輛、事務機器等は除く)の購入経費 を対象とする	1施設 100万円限度 (購入総経費4/5以内)	2月下旬
2	生命保険協会 子育て家庭支援活動助成	就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)への支援 活動を行っている民間非営利のボランティアグループ・ 団体、NPO法人等 就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対し支 援を行う活動 利用者を限定せず、地域の保護者等の参加が可能な 活動 日本国内で行う活動	1団体 上限25万円 総額 1400万円以内	2月中旬～ 3月中旬
3	全国社会福祉協議会 「鯉淵記念母子福祉助成」	母子生活支援施設利用者の就労に関わる資格取得 支援 母子生活支援施設入所中の母 母子生活支援施設等に入所する子等への就学資金 母子生活支援施設入所中の子・母子生活支援施設を退 所後2年以内の子及び児童養護施設に入所する母子世 帯の子 母子生活支援施設の先駆的实践に対する研究 母子生活支援施設	1人あたり 10万円内年間90名 1人当り 20万円限度年間40名 1施設 100万円以内年間3施設	平成20年度 3月10日
4	全労災 地域貢献助成事業	日本国内を主たる活動の場とするNPO法人、任意団 体等(NGO、ボランティア団体等) 1)環境分野 地域の自然環境を守る活動 循環型地域社会をつくるための活動 地域の自然や環境の大切さを学ぶための活動 2)子ども分野 子育てを支援する場の活動 子どもの健やかな育ちを支える場の活動	1)環境分野 一般助成 1団体30万円限度 特別助成 1団体100万円限度 2)子ども分野 1団体100万円限度	2008年度 3月27日～ 4月10日
5	ドコモ 市民活動団体への助成	子どもの育成のために市民活動を行っている団体 日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体 で特定非営利活動法人(NPO)等の法人格を有するも の 活動実績が2年以上である団体(NPO等の法人格を 有する以前の活動実績を含む) 複数のNPOが連携した協働事業で、地域の間接支援 組織(各地の「NPOセンター」など活動支援団体)が代表申 請となる場合は、その協働グループ	1件あたり 50万円～200万円限度 総額 2500万円	4月下旬～ 6月末 2008年度 2月～3月
6	日本財団 改修事業助成	社会福祉法人・財団法人・社団法人・NPO法人・ 任意団体 ・既存建物の改修による新規拠点の整備 ・既存福祉施設の一部改修による新規福祉サービ ス拠点の整備 ・既存福祉施設の改装	助成率 90%以内 上限 100万円	2008年度第 2回3月17日～ 4月16日 2008年度第 3回8月1日～8 月29日
7	損保ジャパン記念財団 社会福祉(NPO法人設立資 金)助成	社会福祉の分野でNPO法人の設立を計画している団 体 ・障害者・高齢者を対象とした、主として在宅福祉に関す る活動 ・法人設立に関する費用であれば、用途は問わない	1団体 30万円	4月末
8	静岡県社会福祉協議会 (ふれあい基金)(ABCしあ わせ募金) NPO・ボランティアグループ 等育成・活動推進助成事業	NPO・ボランティアグループ等活動奨励事業 地域福祉・在宅福祉の向上のために5年以上継続して 活動を行っているNPO・ボランティア団体等 NPO・ボランティアグループ等活動資機材購入助成事 業 3年以上継続的に活動しているグループ等の活動のた めに必要な資機材購入費 セルフヘルプグループ支援事業 3年以上継続的に活動しているセルフヘルプグループ が行うの事業 啓発事業 組織化・ネットワーク化に関する事業	活動奨励 1団体 10万円 資機材購入費 1団体 10万円上限 セルフヘルプグループ 1団体 20万円上限	4月末

No	助成事業名称	助成対象及び条件	助成限度額	募集時期
9	静岡県共同募金会 赤い羽根共同募金配分金 事業	社会福祉事業、更正保護事業、その他の社会福祉を目的とする事業を対象とする。 (事業費)高齢者、障害者、母子父子、児童等への直接的な事業又は、支援事業(慰問活動・団体構成員の研修旅行・勉強会は除く) (臨時費)備品購入、小破修理 配分金は、平成20年度の事業(ただし歳末たすけあい配分・緊急配分は除く)の経費に用途を指定して配分する。施設は原則として臨時費(設備・機器の購入、建物の補修)を配分対象とする。	配分率 施設 認可施設は75%以内 無認可施設は90%以内 団体 事業費75%以内 臨時費90%以内	5月中旬
10	第30回「24時間テレビ」 チャリティー委員会 福祉車両寄贈	A リフト付きバス・スロープ付き普通自動車・スロープ付き軽自動車 社会福祉法人(社協以外)・社会福祉法人(社協)・NPO法人・非法人(任意団体)・地方公共団体・医療法人・ボランティア団体・学校法人・民法法人(社団・財団)・生協・広域連合など営利を目的としない団体に限る B 入浴車(軽) 上記A団体のうち介護保険制度の入浴事業者認定団体であること C 電動車いす・折り畳み式電動車いす 上記Aの団体と同じ 個人であること	駐車スペースを確保すること 車種メーカーは指定カタログより選択 納車登録時の重量税・登録費・陸送費・自賠責保険料は「24時間テレビ」チャリティー委員会の負担となる	5月末
11	みずほ教育福祉財団 「老後を豊かにするボランティア活動資金」	地域社会で高齢者のための活動をボランティア数10人～50人程度で2年以上すすめている幅広いボランティアグループ ・地域の活動で内容が先駆的かつ他の範となるもの ・今日のニーズに対応した内容で継続性の高いもの ・活動の方法に工夫がみられ、他に普及したいもの	1グループ 10万円限度 150グループ程度	5月末
12	チャリティプレート助成金	障害者が通う小規模作業所、アクティビティ・センター(自立生活センター、グループホーム)などで、特に緊急性が明確である団体に、設備・備品・車両の助成を行う	1件あたり 50万円限度	6月～8月末
13	中日ボランティア賞	静岡県下で活動する団体・グループ 但し、NPO法人・学校活動・個人は対象にしない	1団体 20万円	6月下旬
14	NHK厚生文化事業団 「わかば基金」	地域で活発な福祉活動をすすめているグループを対象とする ・地域で暮らす高齢者や障害者の日常生活を支援したり、さまざまなサービスを提供している ・障害者の社会参加や就労の場づくりを促進したり、その活動の支援にあたっている ・文化活動を通じて、障害や年齢をこえた交流や相互理解をはかっている ・福祉情報の提供やネットワークづくりなどを通して、地域の福祉活動の向上につとめている リサイクルパソコンの部	1グループにつき 上限70万円 (およそ10グループ) リサイクルパソコン 1グループ3台まで (総数50台)	6月下旬
15	静岡市社会福祉協議会 「杉山茂 特別基金助成金」 「宮地三千代 特別基金助成金」 「宮地展江 特別基金助成金」	静岡市内の社会福祉施設、小規模授産所、NPO法人、ボランティア団体 ・障害者福祉の向上に資する事業 静岡市内の社会福祉施設、小規模授産所、NPO法人、ボランティア団体 ・小地域を対象とした高齢者福祉の向上に資する事業 静岡市内の社会福祉施設、小規模授産所、NPO法人、ボランティア団体 ・児童福祉の向上に資する事業	1団体 20万円限度 1団体 20万円限度 1団体 20万円限度 総額 280万円	6月末
16	太陽生命ひまわり厚生財団 社会福祉助成事業	事業助成(ボランティアグループおよびNPO) 1.在宅高齢者または在宅障害者の自助・自立を支援する事業 2.在宅高齢者または在宅障害者の家族に対し介護負担の軽減にかかわる支援をする事業 3.在宅高齢者または在宅障害者の福祉に関する事業をするために必要な機器、機材、備品等を整備する費用 研究助成(非営利の民間団体等および個人) 老人保健、老人医療、生活習慣病に関する研究ならびに高齢者福祉に資する研究・調査	事業助成 1件 20万円～50万円 総額 2000万円 研究助成 1件 30万円～70万円 総額 300万円	6月末

No	助成事業名称	助成対象及び条件	助成限度額	募集時期
17	社会福祉法人 清水基金	<p>一般助成事業 ・知的障害関係施設・身体障害関係施設 施設福祉及び地域福祉に必要な建物(新築、改修、増改築)・車輛・機器等 (建物の改修・増改築は、必ず事前に相談すること。屋根塗装・ボイラー交換等の修繕工事は対象外。)</p> <p>海外研修事業 民間社会福祉法人において、心身障害児・者の処遇等に従事しており、海外の施設等において先進的な課題を持ち、意欲的に挑戦する方 ・Aコース(3ヶ月)実務経験3年以上で27歳～50歳未満、英会話能力及び専門知識を有し、勤務先の推薦を得た方 ・Bコース(1ヶ月)実務経験1年以上で20歳～40歳未満、英会話能力を有し、勤務先の推薦を得た方</p>	<p>一般助成事業 1法人あたり 50万円以上700万円以内 申込法人が事業費の30%以上50%未満を負担する</p> <p>海外研修事業 Aコース 3名 1人あたり 160万円以内 Bコース 3名 1人あたり 80万円以内</p>	<p>一般助成事業 6月～8月</p> <p>海外研修事業 5月～6月</p>
18	財団法人 松翁会 社会福祉助成金	<p>社会福祉に関する民間の事業、研究を対象 事業助成 法人施設、団体であること(個人は除く) 研究助成 法人施設、団体または研究グループ</p>	<p>1件あたり 80万円限度 年間総額 1000万円</p>	7月末
19	財団法人 みずほ福祉助成 財団 社会福祉助成金	<p>障害児者の福祉向上を目的とした企画であること 当該案件が公の援助を受けていないこと 明確な企画(目的・内容・資金使途等)であること 先駆的・開拓的な案件であること 経常的な運営費は対象外とします</p>	<p>事業助成 1件あたり 15万円～100万円以内 研究助成 1件あたり 200万円以内</p>	7月末
20	大和証券福祉財団 「ボランティア活動助成」 「ボランティア活動等に関する調査研究助成」	<p>活動助成 ボランティア活動を目的とした団体・グループ ・特に在宅老人、障害児・者、児童問題等に対するボランティア活動</p> <p>調査研究助成 ボランティア活動・地域福祉に係る実践的モデル事業開発に関する研究等</p>	<p>活動助成 1件あたり 上限30万円 総額 5000万円</p> <p>調査研究助成 1件あたり 上限100万円 3件</p>	8月～ 9月中旬
21	社会福祉法人 社会福祉事業研究開発基金	<p>一般助成 社会福祉に関する処遇技術の開発等、先駆的・開発的 事業 ・先駆的・開発的活動研究に従事する個人および団体 特別助成 社会的課題となっており、対応が急務となっている事業 ・精神障害者に関する支援事業 ・児童虐待防止に関する支援事業 ・ホームレス問題に関する支援事業 ・更生保護の活動に関する支援事業 ・認知症に関する支援事業 社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体等、公益活動を行っている団体</p>	<p>一般助成 1件あたり 上限50万円 総額 500万円</p> <p>特別助成 1件あたり 上限100万円 総額 4000万円</p>	8月～ 9月末
22	静岡新聞社・静岡放送 社会福祉事業 愛の都市訪問 「福祉支援活動」	<p>社会福祉団体やグループ、NPO団体、ボランティア組織当事者団体、福祉施設、社会福祉協議会などに車両・資機材 ・活動や事業内容が、主に福祉に関するもの ・活動期間が1年以上継続されていること ・過去に、愛の都市訪問「福祉支援活動」で、車両や資機材の寄贈を受けていないこと</p>	<p>車両 諸費税オプション自己 負担 資機材 50万円上限</p>	9月末
23	麒麟福祉財団 社会福祉助成	<p>地域における子育てに関わるボランティア活動 に対し助成する 地域福祉活動を目的とする民間団体 4名以上のメンバーが中心となって活動</p>	<p>1件あたり 上限30万円 総額 3300万円</p>	9月上旬～ 11月上旬
24	福祉医療機構助成金 「地方分助成」	<p>高齢者や障害者の在宅福祉、生きがい、健康づくり、子育て支援、青少年の非行防止や健全育成、障害者スポーツの振興などの活動を推進する団体 ・高齢者・障害者福祉、子育て支援、障害者スポーツ支援 ・公益法人、社会福祉法人、NPO、法人格のない任意に設立された団体</p>	<p>1事業あたり 上限 200万円</p>	10月末

No	助成事業名称	助成対象及び条件	助成限度額	募集時期
25	さわやか福祉財団 「連合・愛のキャンパ」助成金	温かい地域社会づくり、ふれあい社会づくりを目指し、ホームヘルプ(家事援助)、移送、宅老(ミニデイ)、配食、子育て支援等、生活や自立を支援する活動 ・任意団体、NPO団体、グループ、サークルなど ・新規事業立ち上げ、または団体立ち上げのための準備資金に限定	1団体 上限15万円 (35団体目途)	11月中旬
26	ニッセイ財団 「児童・少年の健全育成助成」 「生き生きシニア活動顕彰」	児童・少年の健全育成助成 ・”元気っこ活動”や”フリースクール活動””地域の子育て活動”を定期的・日常的に継続して取り組んでいる民間の団体・グループ設立後1年以上の活動実績があり、常時20人以上の会員規模の団体 常時・直接必要な物品を助成 生き生きシニア活動顕彰 ・高齢者が主体となって行う多世代が関わる地域貢献・社会貢献活動を定期的・日常的に取り組んでいる民間の団体・グループを助成対象とする	児童・少年の健全育成助成 1団体あたり 30万円～60万円 生き生きシニア活動顕彰 1団体 一律5万円	12月上旬
27	公益信託ムトウ女性ボランティア基金	障害者・高齢者に対するボランティア活動を行う女性を中心とする団体を支援し、地域の社会福祉の増進に寄与することを目的としている ・静岡県内に活動の拠点を置く女性を中心としたボランティア団体	1件あたり 上限20万円程度 総額 200万円	12月末
28	日本社会福祉弘済会 社会福祉助成事業	社会福祉事業や福祉施設の運営、福祉活動などを目的とする社会福祉法人、福祉施設、福祉団体など ・社会福祉関係者の資質向上に関する研修や調査研究 ・社会福祉事業でそのテーマや内容に先駆的要素またパイロット性があるもの ・事業の目的が明確で、実施後の具体的な成果が充分期待できるもの	研修事業 助成対象事業の80%以内で30万円以内 研究事業 ・実践研究 助成対象事業の80%以内で30万円以内 ・調査研究 助成対象事業の80%以内で50万円以内	12月上旬
29	国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金	財団法人や社団法人、特定非営利活動法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体 子どもの体験活動 子どもの読書活動 子ども向け教材開発・普及活動	2万円以上2000万円限度 市町村規模 50万円 都道府県規模 100万円 全国規模 300万円 500万円～2000万円限度	12月上旬
30	静岡巽ライオンズクラブ 「巽基金」	環境・福祉関連をはじめとする各種ボランティア活動を補助するための支援制度の基金である	1団体 20万円限度 総額 100万円	12月末
31	ABCしあわせ基金車輛寄贈事業	社会福祉協議会、社会福祉法人、特定非営利活動法人等が実施する在宅福祉活動に使用する車両の寄贈	運営委員会で決定するもの	2月上旬
32	財団法人 ヤマト福祉財団 「障がい者福祉助成金」	助成対象事業 障がい者施設の改善、整備、備品等の購入に対する助成 各種会議、講演、研修事業に対する助成 各種出版、啓発活動等に対する助成 各種調査、研究事業に対する助成 文化事業、スポーツ活動等に対する助成 障がいのある大学生に対する奨学金の支給 (国内の4年制大学に在籍あるいは入学予定の方に限る)	助成対象事業 1件あたり 上限100万円 奨学金 月額5万円 (年間60万円 返済の必要なし)	事業 3月末 奨学金 5月上旬